

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

消火栓管理事業 【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
地域安全: 災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【事業の内容】

- (1) 消火栓管理事業
  - ・水道局が行う配水管の新設及び交換等に併せて適地を選定し、消火栓を新設した。
  - ・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を負担した。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
32,552	32,552	32,532		20

主な支出内訳

・消火栓管理事業	
消火栓路面表示焼付塗装委託料	239
消火栓維持管理補償料	31,996
消火栓新設補償料(1基)	297

主な特定財源

・国県支出金	267
--------	-----

公設消火栓

区域	鎌倉	腰越	深沢	長谷	浄明寺	大船	玉縄	今泉	台	合計
20年度設置数			1							1
20年度現在数	358	485	497	161	287	309	288	231	149	2,765



平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 特になし。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 特になし。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 特になし。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 特になし。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	今後も火災等に即時、対応できるよう定期的に点検を実施し、水道局と連携を図り維持管理に努める。				
担当課長氏名:		齋藤 務			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 無
	消火栓の維持管理に努め消防の責任を果たす。				
担当部名	消防本部	部長名	畑 光則		